

マテリアリティ

「中期経営計画2022-2025」に連動した目標に対する2024年度実績

	取り組み課題	目標(2025年度)	2024年度実績
カーボンニュートラルの推進	●ガスのお客さま先の低・脱炭素化 ●社会全体での累積CO ₂ 排出削減への貢献	●CO ₂ 削減貢献量 100万t ●事業活動でのCO ₂ 排出原単位抑制 ▲2%/年	●CO ₂ 削減貢献量 55.0万t ●事業活動でのCO ₂ 排出原単位対前年度▲2.2%(2022~2024年度通算+1.4%/年) ●J-クレジットを活用したカーボン・オフセット都市ガスの供給を開始(愛知県安城市) ●J-クレジット創出サービスの拡充(エネファームに加えて、家庭用太陽光発電を対象に追加) ●森林ファンドへの出資(Manulife Forest Climate Fund)
	●ガス自体の脱炭素化等に向けた技術開発	●CO ₂ 分離回収やメタネーションの技術開発・実証の推進	●バイオガス由来のCO ₂ を活用したe-メタンを製造(実証中) ●e-メタンの国際的アライアンス[e-NG Coalition]の設立を完了 ●豪州におけるe-メタンの製造・輸出に向けた詳細検討(Pre-FEED)を開始 ●ブラジルにおけるサトウキビ廃棄物由来のバイオメタン生産実証に向けた検討を開始
	●水素の普及拡大に向けた基盤構築	●地域における水素サプライヤーとしての確固たる地位の構築	●知多緑浜工場の水素製造プラントの運転開始(2024年6月)
	●電気の低・脱炭素化	●再エネ電源取引量 25万kW	●再エネ電源取引量 14.6万kW ●知多火力発電所7、8号機建設計画の共同開発および運営に関する実施合意書を締結 ●[知多エナジーンソリューションズ(同)]の設立および発電設備建設工事請負契約を締結 ●[八代バイオマス発電所]の営業運転を開始 ●再エネ発電所の開発に関わる協業に向けて「TTブラザーズ(同)」を設立 ●再エネと蓄電池を組み合わせたエネルギーソリューション提供の「(株)パワーエックス」に出資し協業を検討 ●EV充電インフラのエネルギーソリューション提供の「Terra Charge(株)」に出資し協業を検討 ●家庭用蓄電池VPPサービス「わけたく」が新エネ大賞の「新エネルギー財団会長賞」を受賞
多様なエネルギーとサービスの提供	●トータルエネルギープロバイダーとしての発展 ●国内外のエネルギー関連ビジネスの拡大	●都市ガス・LPG・電気のお客さま数 300万件	●エネルギーお客さま数 約308.6万件(都市ガス175.0万件、LPG64.5万件、電気69.1万件) ●英国における地産地消型グリーン水素の製造・販売事業「Protium Green Solutions Limited」に出資 ●インドネシアにおける産業用向け天然ガス販売および電動二輪向けバッテリー電力販売への参画
	●暮らしを豊かにするサービス、ビジネスを支援するサービスなどを通じた価値提供	●デジタル接点会員数 130万件 ●新規サービスイン件数 10件程度/年	●デジタル接点会員数:116万件 ●新規サービスイン件数:年平均10件 ●新築注文住宅検討者向けマッチングサービス「イエラボ」を開始
安全・安心かつ安定したエネルギーの供給	●保安対策・災害対策の推進	●重大事故ゼロの維持 ●保安対策・災害対策の強化	●重大事故ゼロ ●高経年化対策を推進(高経年設備対策の実施、本支管の耐震化率のさらなる向上) ●基幹路線のルーパ化や供給エリアの細分化、各種訓練の実施
	●低廉かつ安定的な調達	●調達先の多様化	●環境変化に強いLNG調達ポートフォリオを構築 ●電力の安定供給に貢献する系統用蓄電池を導入(2025年度本格運用開始)

マテリアリティ

「中期経営計画2022-2025」に連動した目標に対する2024年度実績

	取り組み課題	目標(2025年度)	2024年度実績
社会課題解決を通じた 地域への貢献	●地域共生の取り組み強化	●社会課題解決やレジリエンス向上につながる 地域共生の取り組み強化	●11の自治体と連携協定を締結(合計19の自治体と締結済み) ●高機能バイオ炭「宙炭(そらたん)」の量産に向けて「TOWING豊橋プラント」を建設 ●「宙炭」を活用したシャインマスカットの生産(農作物生産事業)を開始 ●自治体などと共同で、地域新電力を新たに設立(よっかいちクリーンエネルギー(株)) ●コーポレートベンチャーキャピタル「シン・インフラ ファンド by TOHO GAS」を設立し活動を開始
		●地域と連携したSDGs貢献活動、次世代層への SDGs関連教育の実施	●学校教育の支援活動(出前授業、ガスエネルギー館)
	●CSR調達の推進	●調達状況の確認、関係先と連携したCSR調達の 促進	●CSR調達方針およびCSR調達ガイドラインを周知 ●取引先へのCSR活動のアンケート調査の実施 ●パートナーシップ構築宣言を継続
	●資源循環の推進	●ガス導管工事から発生する廃棄物の再資源化率 99%以上	●ガス導管工事から発生する廃棄物の再資源化率 99.4%
	●生物多様性保全	●事業活動や地域貢献活動を通じた生物多様性の 維持・復元、里山・森林の保全、地域固有種の 保護への貢献	●ビオトープの維持・管理、自治体などと連携した里山・森林保全活動を実施
働きがい・働きやすさの向上と ダイバーシティの推進	●人材マネジメント	●社員エンゲージメントの向上 ●管理職登用における多様性の確保	●異業種合同研修、外部企業派遣等の異業種との交流を通じた挑戦・成長機会の拡充 ●若手社員向けに外部講師による講演会(TOHO MEETUP)を開催
	●ダイバーシティ&インクルージョン		●女性管理職比率:3.5%(26人)、男女の賃金差異:72.8%、 キャリア採用比率:36.1%(53人)、障がい者雇用率:2.53%
	●柔軟な働き方の実現		●「プラチナくるみん」に認定(2023年度から継続認定)
	●安全・健康管理		●「健康経営優良法人2025」(ホワイト500)に認定
コンプライアンス・ ガバナンスの強化	●リスクマネジメントの推進、 情報セキュリティの強化	●組織全体におけるコンプライアンス意識・ リスク認識の共有・浸透	●業務上の身近なリスクを題材とした職場ミーティングを実施 ●基幹システムがサイバー攻撃を受けた場合を想定した訓練を実施
	●コンプライアンスの推進		●独占禁止法遵守に関わる施策の強化 ●コンプライアンス研修動画の定期的な配信とライブラリー化による教育の充実 ●コンプライアンス相談窓口の利用促進